

事業年度：平成（ ）年度

一般公開の実施者に
印を記入して下さい

記入例 - 1

推薦団体 地方建設副産物対策連絡協議会 担当者名 TEL 023-456-**** FAX 023-456-****

応募者	実施者	発注者	地方整備局	工事事務所	TEL 022-333-****	
			課		FAX 022-333-****	
		担当者				
		受注者	建設(株)	支店	TEL 022-555-****	
				工事所	FAX 022-555-****	
		担当者	××			
工事名					工期	
国道*号バイパス新設工事					自：H22.5.15～ 至：H23.3.30	
1.概要			2.規模			
本工事は、市から市をつなぐ国道*号のバイパス新設工事である。			・延長	L=2,300m		
			・幅員	W=7.2～11.0m		
			・掘削工	V=10,000m ³		
			・法面工植生工	A=2,000m ²		
			・函渠工	L=187m		
3.リサイクル概要			現地で発生する伐採木等の枝葉・除根物 500m ³ をチップ化し、現地で発生する表土を混合し、植物の生育基盤材として法面 2,000m ² (除根材 100m ³ 使用)にリサイクルを行う。			
<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> 現場の概要ではなく、リサイクルの概要を記入して下さい </div>						
建設副産物種別と該当する応募要件(複数可)		品目		応募要件		
		建設発生土		発生抑制 リサイクル率向上	再利用の促進 分別の充実 その他の取組	
		建設汚泥		発生抑制 リサイクル率向上	再利用の促進 分別の充実 その他の取組	
		コンクリート塊		発生抑制 リサイクル率向上	再利用の促進 分別の充実 その他の取組	
		アスファルト・コンクリート塊		発生抑制 リサイクル率向上	再利用の促進 分別の充実 その他の取組	
		建設発生木材		発生抑制 リサイクル率向上	再利用の促進 分別の充実 その他の取組	
		建設混合廃棄物		発生抑制 リサイクル率向上	再利用の促進 分別の充実 その他の取組	
		その他()		発生抑制 リサイクル率向上	再利用の促進 分別の充実 その他の取組	
		その他の取組の場合その説明				
再利用方法		現場内利用 工事間利用 その他()				
適用工種		道路 海岸・港湾 鉄道 上下水道 建築・構造物 公園・宅地造成 河川・ダム その他()				

記入例 - 2

一般公開の実施者に
印を記入して下さい

推薦団体 (社) 全国 協会 担当者名 TEL 03-3942-**** FAX 03-3942-****

応募者	実施者	発注者	TEL FAX		
		受注者 株式会社 再生処理センター 課 担当者名	TEL 03-3211-**** FAX 03-3211-****		
工事名		工 期			
1. 概要		平成2年から地域他業者に先駆けてリサイクル事業を開始する。 ・再生砕石は10箇所の作業所で実施 ・廃木材は、破砕プラント1箇所で、用途・サイズ別にチップ化		2. 規模 ・がれき類破砕施設 100 t / 日 ・廃木材破砕施設 10 t / 日	
3. リサイクル概要		都内で発生する建設系がれき類を引き受け、再生砕石やコンクリートブロックの骨材として供給。 木材は、再利用先の用途・サイズ別にチップ化し、適宜供給する。			
<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block;">現場の概要ではなく、リサイクルの概要を記入して下さい</div>					
建設副産物種別と該当する応募要件(複数可)	品目		応募要件		
	建設発生土		発生抑制 リサイクル率向上	再利用の促進 分別の充実	その他の取組
	建設汚泥		発生抑制 リサイクル率向上	再利用の促進 分別の充実	その他の取組
	コンクリート塊		発生抑制 リサイクル率向上	再利用の促進 分別の充実	その他の取組
	アスファルト・コンクリート塊		発生抑制 リサイクル率向上	再利用の促進 分別の充実	その他の取組
	建設発生木材		発生抑制 リサイクル率向上	再利用の促進 分別の充実	その他の取組
	建設混合廃棄物		発生抑制 リサイクル率向上	再利用の促進 分別の充実	その他の取組
	その他()		発生抑制 リサイクル率向上	再利用の促進 分別の充実	その他の取組
その他の取組の場合その説明					
再利用方法		現場内利用 工事間利用 その他(販売)			
適用工種		道路 上下水道 その他()	海岸・港湾 建築・構造物	鉄道 公園・宅地造成	河川・ダム

記入例 - 2

2 / 2

再資源化方法	無	有	場所		
			当該工事現場	他工事現場	再資源化施設
再生資材の利用用途	骨材 路盤材 法面材料 埋立柱	再生骨材 堆肥・土壌改良材 中詰石・中詰材 裏込め・裏埋め材	路床 基礎材 捨石 その他（製紙原料、ボード原料等）	盛土材 埋戻材 マルチング材	舗装材 護岸材
活用した新技術	無	有（ ）			
特記事項 セールスポイント、 課題等	<p>再生砕石 地区別に保管場所を確保し、運搬費の低減化・利便性の確立を図る。 廃木材 チップは、品質に応じて、製紙工場、ボード工場等に販売。</p> <p>再生砕石の供給が飽和気味である。発注者を含めた、設計段階での再生砕石利用用途を 考えるなどの対策が必要である。</p>				
4．一般公開実施予定時期 (期間)	H22.7.20～H23.3.30				
5．一般公開実施方法	沿道町内会を対象に再生処理状況の見学会を実施する。施設内の案内を実施する。				
6．住所 (一般公開開催場所)	県 市 町				
7．一般公開の実施者	実施者の住所、名称： 郵便番号：(〒100 - 0001) 住 所：東京都千代田区 町××番地 会社名・事務所名・団体名等： 株式会社 再生処理センター 課 担 当 者： 再生 太郎 T E L： 022-555-**** F A X： 022-555-**** E - M a i l：				
8．一般公開の実施をホームページへ掲載	<input checked="" type="checkbox"/> 可 ・ 不可		いずれかを選んでください		
9．傷害保険契約への支援	<input checked="" type="checkbox"/> 希望する ・ 希望しない		いずれかを選んでください		